



【川崎】カタライズ(川崎市高津区、早川修社長、044・829・081)

## VOC除去能力向上 カタライズが光触媒塗布液



1)は、従来品に比べてアセトアルデヒドなど揮発性有機化合物(VOC)の除去能力が高い可視光反応型光触媒コーティング液「ヒカリアクターV3」を発売した。可視光だけでなく微弱な紫外線にも反応し、消臭、抗菌効果も期待できる。価格は1㎡当たり2万円。住宅、オフィス、医療・介護施設、学校や自動車などの内装施

工などを対象に初年度2-3割の販売を見込む。V3は酸化チタンを主成分に鉄、ニッケルなどの金属などで構成。1平方メートルあたり20-30分をスプレーガンなどで布地に塗布すると、可視光線や紫外線など室内の微弱な紫外線に反応し、窓から太陽光線が届かない場所でも能力を発揮する。従来の可視光型が24時間後にアセトアルデヒドを10

%除去する条件下で、「50%以上除去できる」と(早川社長)という。また、従来品

は素材に触れないようにするプライマリー(下地)とコーティング液の2液構成で2度塗りが多かったが、V3はオールインワンにした水分散型のため、1度塗りで完了。内装施工で4-5年、クリーニングで40-50回効き目がある。同社はこれまでテキスタイル製品の生地加工用のT、内装加工用のG、クリーニング工場での光触媒加工用のCシリーズを製品化。V3は各シリーズ比2-3倍の消臭除去率を持つ。今後はV3をGシリーズの市場で集中的に拡販する。